

第70回

日本太鼓全国講習会



福島県須賀川市・松明あかし（提供：須賀川市）

期 日 2023年8月26日（土）・27日（日）

会 場 福島県須賀川市 須賀川市文化センター

主 催  日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

主 管 日本太鼓財団福島県支部、東北太鼓連合

後 援 文化庁、福島県、福島県教育委員会、須賀川市、須賀川市教育委員会、
福島民報社、日本財団



公益財団法人 日本太鼓財団

理事長 大澤 和彦

本日は、第70回日本太鼓全国講習会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

当財団は現在46支部（42都道府県）を設け、加盟団体数約670団体、会員総数約18,000人を数えております。また、当財団ではこれまでコンクール事業や演奏会の開催、技能向上を推進するための資格認定事業など、国内での普及活動はもとより、47ヶ国に及ぶ世界の国々で太鼓を通じた国際交流を実施してまいりました。

近年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、事業の延期や中止が相次ぎましたが、昨年におきましてはワクチン接種の普及など、感染対策が広く浸透したこともあり、多くの事業を開催することができました。

この講習会は、日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を目的として行われており、現在公認指導員224人（海外20人）、技術認定員13,019人（海外2,440人）が講習会で学んだことを活かして各地で活躍されています。本日、参加される皆さまには、公認指導員の資格を持つ素晴らしい講師の指導のもと技術を習得するだけでなく、太鼓の歴史や礼節も学んでいただきたいと思っております。さらに、全国の仲間と交流を図り、思い出に残る講習会になりますことを期待しております。

最後に、当財団の活動に多大なご支援をいただいております日本財団及びポートルース関係者、また本講習会にご支援ご協力をいただきました文化庁、福島県、福島県教育委員会、須賀川市、須賀川市教育委員会、福島民報社をはじめ、ご指導いただきます講師の先生方、そして細部にわたりお世話いただきます主管団体の日本太鼓財団福島県支部、東北太鼓連合の皆さまに心からお礼を申し上げます。



日本太鼓財団 福島県支部

支部長 芳見 弘一

受講生の皆さん、福島県須賀川市にようこそお越しくございました。第70回日本太鼓全国講習会へのご参加を心より歓迎申し上げます。

福島県での全国講習会は2017年に郡山市で開催して以来、6年ぶりとなります。福島県はいまだ震災の傷跡が残る地域もありますが、昨年、帰還困難区域では初となる避難指示の解除が実現するなど、着実に復興への歩みを進めております。震災の際には全国の支部の皆様から当支部への温かいご支援をいただきました。改めてお礼を申し上げます。

今回の開催地となる須賀川市は豊かな自然環境に恵まれ、JR東北本線、東北自動車道や国道4号、さらには県内唯一の空の玄関口「福島空港」を有し、首都圏や仙台圏へのアクセスが容易で高速交通体系に恵まれております。観光では、全国の牡丹園で唯一の国指定名勝となっている牡丹園があります。祭事では毎年8月の「釈迦堂川花火大会」、11月の「松明あかし」が有名です。特撮の巨匠、円谷英二の出身地であることから代表作品のひとつであるウルトラマンを活かしたまちづくりやイベントも繰り広げられています。

当支部は34団体が所属し、年間を通じて多くの事業を開催し、県民に和太鼓の魅力を伝えることで伝統文化の普及に努めております。特に毎年6月に開催される「ふくしま太鼓フェスティバル」は多くの来場者で盛り上がっています。

今回の講習会が皆様にとって実り多い会になりますことを期待申し上げますとともに、今回をきっかけに、ぜひ定期的に福島県へお越しいただき、県民を励ましていただければと思います。太鼓フェスティバルへのゲスト出演もおまちしております。

結びに本講習会の開催にあたりご支援をいただきました主催の公益財団法人 日本太鼓財団様、同じく主管の東北太鼓連合様、後援いただきました福島県をはじめとする関係団体の皆様に深く感謝と御礼を申し上げます。本講習が全国各地の和太鼓を愛する人たちの交流と親睦を深める場となりますよう祈念し、挨拶といたします。



東北太鼓連合

会長 江口 信一郎

この度「第70回日本太鼓全国講習会」が、福島県須賀川市にて開催されますことに、東北太鼓連合を代表しまして心より歓迎申し上げます。

東北の地では、2019年6月岩手県八幡平市で実施された「第65回日本太鼓全国講習会」以来、約5年ぶりの開催となり、ご参加いただく皆様をお迎えできること、関係者一同心待ちにしておりました。

昨今新型コロナウイルス感染症も5類へと移行したことにより、徐々に落ち着きを見せはじめています。感染症対策に気を付ける必要がありますが、この2日間受講生の皆様は思う存分学び、お楽しみいただければ幸いです。

この講習会では、日本各地から素晴らしい講師の先生方にお越しいただいております。受講生の皆様には太鼓技術の取得や向上はもちろんのこと、講師の皆様の太鼓に対する真摯な気持ちも含め、余すことなく学び取っていただき、有益な学習の機会になればと存じます。また各講座の受講生同士の親睦を深めることも大切な目的のひとつです。そこで得た絆を全国の太鼓仲間として、更なる日本太鼓文化の発展に貢献してもらえると嬉しい限りです。講習内検定に参加される皆様にも、同様に所望致します。

最後に、ご支援いただきました皆様、ご指導いただきます各講座の講師の先生方をはじめ公益財団法人日本太鼓財団、準備から細部において尽力された日本太鼓財団福島県支部・東北太鼓連合スタッフ、そして関係者全ての皆さまに心より感謝申し上げますご挨拶とさせていただきます。

第70回日本太鼓全国講習会 概要

1. 目的 日本太鼓の技術向上と指導者を育成することにより、日本太鼓の普及・振興を図ることを目的として実施します。
2. 開催日時 2023年 8月 26日(土) 10:30(受付開始 9:30)
27日(日) 12:40 講習終了
* 専門講座を受講された方は、講話(浅野昭利氏)を13:30より受講後、14:30頃の解散となります。
なお、技術認定のための検定試験は日曜の13:30より実施します。
3. 講習会場 須賀川市文化センター(福島県須賀川市)
4. 主催 公益財団法人 日本太鼓財団
5. 主管 日本太鼓財団福島県支部、東北太鼓連合
6. 後援 文化庁、福島県、福島県教育委員会、須賀川市、須賀川市教育委員会、福島民報社、日本財団
7. 講習内容
 - (1) 総合指導 古屋 邦 夫 氏(財団技術委員長)
 - (2) 基本講座 3級基本講座 野 方 嘉 孝 氏(佐賀県)
4級基本講座 齋 藤 通 夫 氏(福島県)
5級基本講座(初心者講座) 渡 邊 徳 太 郎 氏(福島県)
 - (3) 専門講座 単式単打法講座(担ぎ桶太鼓) 岩 切 邦 光 氏(橘太鼓「響座」・宮崎県)
単式複打法講座 松 枝 明 美 氏(和太鼓すわびと・長野県)
複式複打法講座 高 野 右 吉 氏(高野右吉と秩父社中・埼玉県)
専門講座講話 浅 野 昭 利 氏(石川県)
8. 公認指導員昇級試験
本講習会において公認指導員の昇級試験として講習内検定を実施します。
9. 受講に際して
 - (1) 講座は、途中で変更することは出来ません。
 - (2) 講習途中の出入り、見学等は出来ません。
 - (3) 受講中は、休憩時間を除き喫煙、飲食等を禁止します。
 - (4) 受講時の太鼓等の移動は、受講者が積極的に行ってください。
 - (5) 受講者は、運動着、運動靴、筆記用具、バチを持参してください。
なお、各基本講座の受講者は次の指定バチをそれぞれ1組持参してください。
カシバチ 太さ 7.5分~8.0分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
太さ 6.0分~6.5分 長さ 1尺3寸~1尺4寸
* 専門講座については開催要項をご参照下さい。
 - (6) 会場内で、太鼓関係物品の展示及び販売もいたしますので、ご利用下さい。

10. 生活上の心得

- (1) 団体生活においては、秩序と礼儀、協力と責任が基本条件になることを十分に認識して自分の行動を律して下さい。
- (2) 講師や受講者と積極的に語り合い、交流の輪を広げることが講習会の成果を大きく左右します。
- (3) 金銭等の貴重品は必ず身につけて下さい。
- (4) 事故等が発生したら直ちに本部に連絡して下さい。
- (5) 宿泊のマナーには十分に気をつけて下さい。
万一の場合に備えて避難口を確認して下さい。室内の整理整頓に心がけて下さい。
- (6) 健康には留意し、特に睡眠時間を十分にとるようにして下さい。
万一体調をくずした場合は早めに申し出て下さい。

11. 講習曲使用について

講習会において使用した曲を講習会以後に演奏したい場合は、財団事務局までお問合せ下さい。

12. 技術検定 <受検希望者は、下記項目をご確認下さい。>

(1) 受検資格並びに方法

○1級技術検定

2級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に3回合格する必要があります。
専門講座のうち一つを受講して下さい。
なお、最終検定を受ける方は、論文（1,400～1,600字程度・テーマは日本太鼓の効用に関する内容）の提出が必要です。

○2級技術検定

3級技術認定員のみ受検できます。打法の異なる専門講座に2回合格する必要があります。
専門講座のうち一つを受講して下さい。
なお、最終検定を受ける方は、論文（600～800字程度・テーマは日本太鼓に関する内容であれば自由）の提出が必要です。

* 1・2級技術検定において全打法（単式単打・単式複打・複式単打・複式複打）の専門講座を受講する必要があります。

* 1・2級最終検定の論文は、400字詰め原稿用紙を使用して下さい。（パソコンで作成の場合、マス目付き原稿用紙に設定して下さい。）

○3級技術検定 4級技術認定員のみ受検できます。

○4級技術検定 5級技術認定員のみ受検できます。

○5級技術検定 10歳以上であれば初心者を含めどなたでも受検できます。

（2024年4月1日までに10歳を迎える方も含みます。）

(2) 技術検定料は一律2,000円、講習内検定料は一律5,000円です。

(3) 認定料は、合格者に限りその場で必要となります。

1級認定料 20,000円、 2級認定料 10,000円、 3級認定料 8,000円、

4級認定料 5,000円、 5級認定料 3,000円

(4) 検定試験の際は必ず各講座の指定バチをご使用下さい。

(5) 直接検定試験を受ける方は、受付で受検方法を確認して下さい。

(6) 基本講座は「日本太鼓教本」が一人一冊必要となります。お持ちでない方は、受付でお求め下さい。

第70回日本太鼓全国講習会・日程表

第1日目 2023年8月26日(土)

時 間	進 行	須賀川市文化センター	備考
9:30	受付開始 受付次第、更衣室で着替えを済ませ、待機して下さい。 私物は個人で管理して下さい。		
		*男子更衣室:	
		*女子更衣室:	
9:40	*講習内検定者打合せ会(基本講座講師・講習内検定参加者)		
10:30	開会式 国歌斉唱 あいさつ (公財)日本太鼓財団 大澤 和彦 理事長 日本太鼓財団福島県支部 芳見 弘一 支部長 東北太鼓連合 江口 信一郎 会長 来賓・役員・講師紹介 閉会の辞		
11:00	講師模範演奏 オリエンテーション 記念写真(講座別) *各会場へ移動		
11:30	昼食・休憩		
12:30	総合指導 講師:古 屋 邦 夫 氏		
	3級基本講座 講師:野 方 嘉 孝 氏		
	4級基本講座 講師:齋 藤 通 夫 氏		
	5級基本講座 講師:渡 邊 徳 太 郎 氏		
	単式単打法講座(担ぎ桶太鼓) 講師:岩 切 邦 光 氏		
	単式複打法講座 講師:松 枝 明 美 氏		
	複式複打法講座 講師:高 野 右 吉 氏		
16:45	講習終了 講習内検定反省会:		
備考	※花火大会に伴う渋滞(受講者及びスタッフの移動を考慮)が予想されるため、第1日目の講習終了時間を16時45分とし、17時までには退館をお願いいたします。 宿舎では、マナーを守って生活して下さい。		

第2日目 2023年8月27日(日)

時 間	進 行	須賀川市文化センター	備考
9:00	朝の集い(体操用に運動着を着用のこと) *荷物は各講習会場に持参		各会場
9:15	総合指導 講師:古 屋 邦 夫 氏		
	3級基本講座 講師:野 方 嘉 孝 氏		
	4級基本講座 講師:齋 藤 通 夫 氏		
	5級基本講座 講師:渡 邊 徳 太 郎 氏		
	単式単打法講座(担ぎ桶太鼓) 講師:岩 切 邦 光 氏		
	単式複打法講座 講師:松 枝 明 美 氏		
	複式複打法講座 講師:高 野 右 吉 氏		
11:45	講習終了 成果発表会準備		移動・準備
12:00	各講座成果発表会(1・2級技術検定試験)		
12:30	閉講式 あいさつ (公財)日本太鼓財団 日本太鼓財団福島県支部		
12:40	昼食・休憩		
13:15	専門講座成績発表		
13:30	専門講座講話 講師:浅 野 昭 利 氏		

<以降、検定受検者のみ>

13:15	検定試験説明		
13:30	検定試験(筆記) 5級→3級→4級 終了次第、実技試験を受検		
	検定試験(実技) 4級→3級→5級 終了次第、学科試験を受検 待機場所:		
15:00 (予定)	成績発表 (全員) *合格者は手続き終了後解散		
15:30 (予定)	終了		

講師プロフィール



総合指導

講師 古屋 邦夫

御諏訪太鼓保存会（長野県）会長
（公財）日本太鼓財団技術委員会委員長
（公財）日本太鼓財団1級公認指導員
中日本太鼓連合 会長

- 1967年6月 御諏訪太鼓に入門、宗家小口大八氏に師事、以来今年で太鼓歴56年を数える。
- 1970年 小口氏と共に岡谷太鼓の指導を始める。信州太鼓連盟（現・長野県太鼓連盟）の発足に携わる。
- 1978年10月 長野県やまびこ国体で集団演技太鼓の部で県内チームを指導する。以降、各地の団体を指導し、その数170チームを数えている。また、海外でも数多くの公演を行い多くの海外チームを指導している。
- 1998年2月 長野冬季オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行った。
- 1998年4月 財団法人日本太鼓連盟（現・公益財団法人日本太鼓財団、以下同）技術委員長に就任。
- 2001年4月下旬～5月上旬にかけ、バルト3国（リトアニア、ラトビア、エストニア）におけるユネスコ会議等での公演に参加。
- 2008年10月 長野県支部支部長、御諏訪太鼓保存会会長に就任。
- 2019年3月 中日本太鼓連合会長に就任。



基本講座

「3級基本講座」

講師 野方 嘉孝

大和太鼓保存会（佐賀県）
（公財）日本太鼓財団1級公認指導員
全九州太鼓連合 理事長
佐賀県太鼓連合 名誉会長

この講座は、3級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1989年 佐賀県大和町街おこし事業の一環で大和太鼓保存会を結成。
創立メンバーにて1998年4月会長に就任。
- 2010年1月～2022年3月 佐賀県太鼓連合会長を務める。
（2010年3月 佐賀県太鼓連盟を吸収合併）
- 2012年5月 全九州太鼓連合副会長に就任。
- 2012年8月 公益財団法人日本太鼓財団1級公認指導員に昇級。
- 2016年12月 第13回日本太鼓シニアコンクールにて名人位（文部科学大臣賞）を獲得。
- 2022年4月 佐賀県太鼓連合名誉会長に就任。
- 2022年5月 全九州太鼓連合理事長に就任。

講師プロフィール



基本講座

「4級基本講座」

講師 齋藤 通夫

愛宕陣太鼓連響風組（福島県）会長
（公財）日本太鼓財団運営委員
（公財）日本太鼓財団1級公認指導員

この講座は、4級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1974年 大場一刀氏(北海太鼓)の一番弟子・蠣崎正氏(北海自衛太鼓創設者)の指導を受け、愛知県豊川、三河陣太鼓にて太鼓活動を始める。
- 1993年 福島市松川町にて、愛宕陣太鼓連響風組を新たに立ち上げる。福島国体等々数々の活動を展開。同年、福島県太鼓連盟に加盟する。
- 2000年9月 うつくしまふくしま未来博にて福島県太鼓連盟1,000人による、揃い打ちの曲「大地の響き」を作曲、指導。
- 2006年7月 財団法人日本太鼓連盟(現・公益財団法人日本太鼓財団、以下同)1級公認指導員に昇級。
- 2017年7月 公益財団法人日本太鼓財団運営委員に就任。
- 2019年11月 第16回日本太鼓シニアコンクールにて準名人(文部科学大臣賞)を獲得。



基本講座

「5級基本講座」

講師 渡邊 徳太郎

安達太良太鼓保存会（福島県）
（公財）日本太鼓財団1級公認指導員

この講座は、5級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1984年9月 長野県御諏訪太鼓宗家小口大八先生のご指導のもと安達太良太鼓保存会を結成。安達太良太鼓事務局に就任。
- 1990年4月 福島県太鼓連盟事務局長に就任。
- 1995年2月 福島国体冬季大会開会式の集団演技で福島県太鼓連盟合同演奏の指導、総指揮を務める。
- 1996年9月 財団法人日本太鼓連盟(現・公益財団法人日本太鼓財団、以下同)2級公認指導員に認定。
- 2000年4月～2017年1月 財団法人日本太鼓連盟運営委員を務める。
- 2001年9月 うつくしまふくしま未来博「大地の響」千人揃い打ちの指導、総指揮を務める。
- 2002年3月 財団法人日本太鼓連盟1級公認指導員に昇級、現在に至る。

講師プロフィール



専門講座

単式単打法講座（担ぎ桶太鼓）

講師 岩切 邦光

橘太鼓「響座」（宮崎県）

（公財）日本太鼓財団評議員

（公財）日本太鼓財団1級公認指導員

全九州太鼓連合 会長

- 1985年 太鼓を始める。
- 1991年 橘太鼓「響座」結成。
- 1992年 宮崎県太鼓連合を結成、同連合会長に就任。
- 1992年 全九州太鼓連合会長に就任。
- 2010年4月 財団法人日本太鼓連盟（現・公益財団法人日本太鼓財団、以下同）運営委員に就任。
- 2020年6月 公益財団法人日本太鼓財団評議員に就任。



専門講座

単式複打法講座

講師 松枝 明美

和太鼓すわびと（長野県）代表

（公財）日本太鼓財団技術委員会技術委員

（公財）日本太鼓財団1級公認指導員

- 1980年3月 御諏訪太鼓に入門、宗家である小口大八氏に師事、以来今年で太鼓歴43年を数える。
- 福島県の指導を皮切りに県内外チームの指導に努め、すでに100チームを越える。また、海外でも数多くの公演を行い、多くの海外チームを指導している。
- 1998年2月 長野冬季オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行う。
- 2007年3月 ブラジル訪問。移民100周年記念1,000人太鼓の合同曲及び太鼓講習会で指導を行う。2020年2月には2回目のブラジル訪問。ブラジル太鼓講習会で講師を務める。
- 2007年12月 台湾にて「第1回全台湾太鼓講習会」開催に伴い講師として訪問。以来毎年講師を務め指導に携わる。
- 2008年10月～2020年3月 長野県支部事務局長、御諏訪太鼓保存会副会長を歴任。
- 2020年4月 和太鼓すわびとを立ち上げる。
- 2020年6月 公益財団法人日本太鼓財団技術委員に就任。

講師プロフィール



専門講座 複式複打法講座

講師 高野 右 吉

無形文化財秩父屋台囃子保存会秩父社中
(埼玉県) 二代目家元
(公財) 日本太鼓財団 副会長
(公財) 日本太鼓財団 1級公認指導員
秩父太鼓連盟会長

- 1942年 埼玉県秩父市に生まれる。
- 1976年 全関東祭ばやしコンクール優勝高松宮杯獲得。
- 1983年 秩父屋台囃子保存会秩父社中二代目家元に就任。
- 1991年 秩父太鼓連盟会長に就任。
- 1998年 財団法人日本太鼓連盟(現・公益財団法人日本太鼓財団、以下同) 副技術委員長に就任。
- 2001年～2003年 秩父市教育委員会事務局長を務める。
- 2003年 日本太鼓連盟埼玉県支部(現・日本太鼓財団埼玉県支部) 名誉会長に就任。
- 2014年 第11回日本太鼓シニアコンクール名人位・文部科学大臣賞受賞。
- 2016年 公益財団法人日本太鼓財団副会長に就任。
- 2019年 第16回日本太鼓シニアコンクール名人位・内閣総理大臣賞受賞。



専門講座 「専門講座講話」

講師 浅野 昭 利

(一財) 浅野太鼓文化研究所 理事長
(公財) 日本太鼓財団 理事

- 白山市生まれ。加賀藩時代より続く和太鼓製造技術を継承するとともに太鼓文化の振興と発展を目ざし、太鼓演奏団体の養成や指導者育成、太鼓関連書籍の出版、イベント企画立案、講演活動などを行う。
- 白山市文化協会会長、白山市伝統産業振興協会理事長、NPO法人おやこの広場あさがお理事長も務める。
- 2007年 白山市より地域文化賞受賞。

日本太鼓資格認定制度

本制度は、公益財団法人日本太鼓財団の寄付行為及び日本太鼓資格認定規程並びに日本太鼓資格認定規程細則で詳しく定めている。

主な内容は次のとおりである。

1. 本制度は、指導員としての資格について認定する「公認指導員」と演奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」の2つに区分される。
2. 公認指導員は、次の4つに区分され、それぞれ資格を有する。
 - (1) 特別公認指導員は、当財団が特に認めた者で、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員としての資格を有する。
 - (2) 1級公認指導員は、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員の資格を有する。
 - (3) 2級公認指導員は、当財団及び支部が主催する全ての講習会における基本打法担当講師、検定員としての資格を有する。
 - (4) 3級公認指導員は、支部が主催する講習会における基本打法担当講師としての資格を有する。
3. 技術認定員は、次の5つに区分される。
 - (1) 1級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確かつ優秀である者をいう。
 - (2) 2級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確である者をいう。
 - (3) 3級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得し、かつその演奏が優秀である者をいう。
 - (4) 4級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得した者をいう。
 - (5) 5級技術認定員は、基本打法の基礎を習得した者をいう。
4. 認定試験の受験資格は、次のとおりである。
 - (1) 1級公認指導員は、現に2級公認指導員であり、30歳以上の年齢に達した者。
 - (2) 2級公認指導員は、現に3級公認指導員であり、20歳以上の年齢に達した者。
 - (3) 3級公認指導員は、現に1級技術認定員であり、20歳以上の年齢に達した者。
 - (4) 1級技術認定員は、現に2級技術認定員であり、10歳以上の年齢に達した者。
 - (5) 2級技術認定員は、現に3級技術認定員であり、10歳以上の年齢に達した者。
 - (6) 3級技術認定員は、現に4級技術認定員であり、10歳以上の年齢に達した者。
 - (7) 4級技術認定員は、現に5級技術認定員であり、10歳以上の年齢に達した者。
 - (8) 5級技術認定員は、10歳以上の年齢に達した者。

公益財団法人 日本太鼓財団 概要

<設 立 日> 1997年11月11日

<公益財団移行日> 2012年 4 月 1 日

<資 産> 基本財産 3億円

<加盟支部数> 46支部 (42都道府県)

<加盟団体数> 約670団体

<会 員 総 数> 約18,000人

<役 員> 会 長 長谷川 義 全九州太鼓連合名誉最高顧問
理 事 長 大澤 和彦 常 勤
副 会 長 高野 右吉 高野右吉と秩父社中代表
常務理事 佐々城 清 常 勤
理 事 浅野 昭利 (一財) 浅野太鼓文化研究所理事長
理 事 石井 幹子 (株) 石井幹子デザイン事務所代表取締役
理 事 中西 由郎 元 (一財) 日本モーターボート競走会監事
理 事 山内 強嗣 (福) 富岳会理事長

<評 議 員> 評 議 員 岩切 邦光 全九州太鼓連合会長
評 議 員 岡田 知之 元 (公社) 日本吹奏楽指導者協会会長
評 議 員 河合 睦夫 越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
評 議 員 佐藤 淳子 元 (一財) ライフ・プランニング・センター理事
評 議 員 高島 肇久 (学) 津田塾大学理事
評 議 員 古屋 邦夫 御諏訪太鼓保存会会長・中日本太鼓連合会長
評 議 員 宮崎 義政 銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長

<監 事> 監 事 伊藤 勝彦 弁護士 ITN法律事務所

(五十音順・敬称略)

2023年度の主な事業活動

◇日本太鼓ジャンボリー 2023（終了）

期 日：2023年5月27日（土）
場 所：文京シビックホール大ホール（東京都文京区）
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出演団体：11団体

◇第8回大学太鼓フェスティバル（終了）

期 日：2023年8月25日（金）
場 所：文京シビックホール大ホール（東京都文京区）
共 催：大学太鼓連盟
出演団体：12団体

◇第25回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2023年10月1日（日）
場 所：文京シビックホール大ホール（東京都文京区）
共 催：社会福祉法人 富岳会
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出場団体：21団体

◇第38回国民文化祭

第23回全国障害者芸術・文化祭 いしかわ百万石文化祭 2023「太鼓の祭典」

期 日：2023年10月15日（日）
場 所：金沢歌劇座（石川県金沢市）
主 催：文化庁、厚生労働省、石川県、石川県教育委員会、金沢市、
金沢市教育委員会、いしかわ百万石文化祭 2023 実行委員会、
いしかわ百万石文化祭 2023 金沢市実行委員会、公益財団法人 日本太鼓財団
主 管：日本太鼓財団石川県支部、公益社団法人 石川県太鼓連盟
出演団体：38団体

◇第20回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2023年11月19日（日）
場 所：輪島市文化会館（石川県輪島市）
主 催：2023 ビエンナーレいしかわ秋の芸術祭実行委員会、石川県、公益財団法人 日本太鼓財団、
公益社団法人 石川県太鼓連盟、一般財団法人 石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会
出場団体：30組程度

◇第26回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2024年3月24日（日）
場 所：大宮ソニックシティ（埼玉県さいたま市）
主 管：日本太鼓財団埼玉県支部
出場団体：50団体程度

講習会開催予定一覧

日本太鼓全国講習会（財団主催）

◇第71回日本太鼓全国講習会

期 日 2024年2月24日(土)・25日(日)

開催地 熊本県宇城市

日本太鼓支部講習会（支部主催）

◇第94回日本太鼓支部講習会

期 日 2023年10月7日(土)・8日(日)

開催地 北海道岩見沢市

*各講習会のお問い合わせは、(公財)日本太鼓財団公式サイトまたは財団事務局
(Tel. 03-6205-4377) までお問い合わせください。

公認指導員・技術認定員の現在数

(2023年8月1日現在)

区分 級	公認指導員	技術認定員
1級	42名	215名
2級	30名	442名
3級	152名	1,492名
4級	—	2,688名
5級	—	8,182名
計	224名	13,019名

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.



日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2
Toranomom 1-11-2, Minato-ku, Tokyo 105-0001, Japan
Tel (03) 6205-4377 Fax (03) 6205-4378
URL: <https://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail: info@nippon-taiko.or.jp